



NURSING

KAGOSHIMA [看護かごしま]



<https://k-kango.jp>

2021
Autumn
vol.185



Photo: 霧島市 大浪池

Contents

- ◆ 鹿児島県看護協会業務執行理事近況報告…………… 2
- ◆ 令和4年度公益社団法人鹿児島県看護協会役員・推薦委員並びに令和5年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員の公募…………… 3
- ◆ 認定看護師のお仕事…………… 4
- ◆ 夢の実現「看護小規模多機能ホーム宝樹」…………… 5
- ◆ 令和3年度 特定分野実習指導者講習会を終えて…………… 5
- ◆ 地区だより…………… 6
- ◆ 2022年度入会のお知らせ…………… 8
- ◆ ナースセンターだより…………… 9
- ◆ 理事会報告…………… 12

令和3年度鹿児島県看護協会会員数

保健師	450人
助産師	402人
看護師	11,138人
准看護師	563人
合計	12,553人

令和3年10月13日現在



広報委員会キャラクター
「ニャン護師」

鹿児島県看護協会 業務執行理事近況報告

公益社団法人鹿児島県看護協会 会長 田畑千穂子

10月を迎え、道端のコスモスが風に揺れ、秋を感じさせてくれております。会員の皆様には、本会の事業運営等へのご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

本会は、8月11日に県看護連盟・県教育協議会とともに、令和4年度県知事への要望書を提出（写真）。要望内容は、1看護職員の確保・定着（①ナースセンターの拡充と強化、②次世代を担う看護人材確保のための看護の魅力発信）、2看護の質向上（①看護養成校におけるICT等の整備、教員確保、②新型コロナウイルス感染症の影響に係る新人保健師卒後フォローアップ体制の強化、等）、3訪問看護提供体制の強化（①訪問看護総合支援センターの設置への準備、②新卒訪問看護師受け入れ事業所と看護学生とのマッチングに関する支援）でした。



県知事への要望書提出【2021.8.11】

2021年の夏は記憶に残る年となりました。新興感染症新型コロナウイルスが急拡大し、本県にまん延防止等重点措置が適用され、「最大級」の患者受入病床確保、離島を含む新たな宿泊療養施設の設置、自宅待機者1300名を超えるなど災害級の危機管理が求められました。この危機を乗り越えられましたのは、県民の危機感の共有が一番ではありますが、会員皆様のお一人おひとりが最前線で看護の力を発揮され、地域を我が事として守り抜かれた賜物と考えます。ただ、油断はできません。この秋は感染対策の総点検、この冬への準備と位置づけられ、更に感染対策の質を高めて参りましょう。

後期も持てる力を発揮しながら事業をすすめて参ります。どうぞ、宜しく願いいたします。

公益社団法人鹿児島県看護協会 専務理事 今村 恵

今年度になり、本県においても、新型コロナウイルス感染症は収束するどころか、猛威を振るい、4月末頃から第4波、7月末頃から第5波が出現し、8月27日は1日の療養者数としては過去最高の2,081人となりました。

このような状況の中、今年度、県内11か所の宿泊療養施設が開設されました。当協会としては、県や県医師会と連携のもと、宿泊療養施設の看護職確保や調整を行い、医療機関の看護職、潜在看護職等多くの皆様の御協力を得ることができました。

また、クラスターが発生した地域や施設へ県の感染症チーム班として、感染管理認定看護師が派遣され、当協会は職員のメンタル支援として精神科認定看護師の派遣調整を行いました。それぞれの認定看護師の熟練した看護技術と知識によりクラスターの対応に苦慮している現場の指導・相談活動にあたっていただきました。

ワクチン接種に関しても、医療機関の看護職の御協力と共に、県ナースセンターから潜在看護師に御協力を得るため、ワクチン接種従事登録を呼びかけ、研修会を開催し、看護職募集のある自治体、職域、学域等に紹介しました。

新型コロナウイルス感染症に関連しての当協会の取組みの一端を紹介しましたが、感染拡大により看護職の皆様におかれましては各々の場においてご苦勞等も多いかと思っております。

看護職のみならず力を合わせて、この難局に対応出来ればと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。

今年度7月、本格的研修が始まりましたが、新型コロナウイルス感染が更に拡大したため、殆どの研修を集合型からオンラインに切り替えました。更にZoomのブレイクアウト機能ツールを利用したグループワークも可能となり、教育部は日々悪戦苦闘しながら機材等と向き合っています。

また、延期あるいは受講者数を減らした研修もあり、会員の皆様のご期待にそえず、ご迷惑をおかけしています。県内新型コロナウイルス新規陽性者が激減している期間は、できるだけ対面型研修ができるよう、感染対策に十分配慮しながら開催していきたいと思っております。

コロナ禍での委員会会議はWebによって「自施設から会議に参加できて助かる」という意見も多く、委員の負担軽減は大変喜ばしいことです。Web会議は継続して参ります。

今後の予定として、第55回鹿児島県保健看護研究学会に向けての準備や「基礎教育を考える会」の企画運営など大きなイベントを控えていますので、役員一同力を合わせて臨みたいと考えています。

令和4年度公益社団法人鹿児島県看護協会役員・推薦委員並びに 令和5年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員の公募について

令和4年度鹿児島県看護協会役員・推薦委員並びに令和5年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員は、令和4年5月の通常総会において選出されます。次年度（令和4年度）に改選される役員・委員並びに令和5年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員について公募を行いますので、立候補される方は以下要領で届け出てください。

役員（役職名）	公募数
会長	1名
副会長	2名
助産師職能理事	1名
准看護師理事	1名
地区理事（鹿児島）	1名
地区理事（南薩）	1名
地区理事（出水）	1名
地区理事（大隅）	1名

○公募する役員・推薦委員会委員・代議員及び予備代議員は右表及び下表のとおりです。

推薦委員会	公募数
推薦委員	7名

○正会員5名以上の推薦が必要です。（定款施行細則第14条）

○立候補届出書に必要事項を記入し、提出してください。

令和5年度日本看護協会通常総会

代議員・予備代議員	公募数	摘要
代議員	7名	各地区から1名
予備代議員	7名	

※日本看護協会代議員は、会員数により人数が決まります。今後、日本看護協会から依頼がありますが、代議員数に変更があった場合は、ホームページや令和4年1月発行予定の「看護かごしま」に掲載します。

届出書・届出先・届出期間

届出用紙は、鹿児島県看護協会ホームページからダウンロードして下さい。

届出先：☎ 890-0064 鹿児島市鴨池新町 21-5

公益社団法人鹿児島県看護協会選挙管理委員長宛

届出期間：令和3年11月1日～令和4年2月20日

照会先等：電話 099-256-8081 ホームページ：<https://k-kango.jp>

※立候補者、推薦委員会からの推薦を受けた者いずれも総会2週間前には会員へ公表となります。

認定看護師のお仕事 ～認知症看護～



鹿児島大学病院
認知症看護認定看護師
内匠 美貴さん

Q1. 認定分野を目指したきっかけは？

私が認知症看護認定看護師を目指したきっかけは、救急病棟での経験でした。救急搬送された認知症の方は、入院や治療の理解が十分に出来ず点滴等の自己抜去や安静が守れないことがあり、身体拘束をせざるを得ない場面にジレンマを抱いていました。また、「家に帰りたい」と一晩中家族の名前を呼び不安を訴える患者にどのような言葉かけをすることがいいのか悩み、自身の無力さを感じていました。そのような中、認知症看護認定看護師の教育課程があることを知り、少しでも認知症の方が安心して治療が受けられるような看護がしたいと強く思うようになりました。

Q2. 施設内での活動内容

2020年度より認知症ケアチームの一員として、医師、精神保健福祉士とともに週2回病棟ラウンドを行なっています。ラウンドではチームで認知機能やせん妄の評価を行い、病棟スタッフとともに認知症の方の環境調整・薬剤調整、ケアの介入方法について検討しています。

また、部署のカンファレンスでは、ルート抜去や転倒転落のリスクのある患者に対し、抑制に変わるケア方法を検討し、認知機能・ADL低下を最小限にするケアを積極的に取り組んでいます。活動を通して、スタッフが認知症について関心を持つようになり、各部署から勉強会の依頼があり実施しています。

Q3. これから認定看護師を目指す方へのメッセージ

私は、7ヶ月間の認知症看護研修で、身体疾患だけでなく“その人”に焦点を当て様々な視点からアセスメントすることが重要だと学びました。認知症の方に寄り添いケアができるよう病院・訪問看護・介護施設など認知症看護について看看連携がもっと充実していければ良いと思っています。認知症の方の尊厳を守り、安心して生活できる環境を整えられるよう一緒に取り組んでいきましょう。



認定看護師のお仕事 ～訪問看護～



生協看護ステーション・
たにやま
堀畑 香織さん

Q1. 認定分野を目指したきっかけは？

私が訪問看護認定看護師になり、6年が経ちました。鹿児島生協病棟から現在の訪問看護ステーションに異動し5年程経った頃、訪問看護認定看護師の教育課程のことを知りました。訪問看護という仕事に大変やりがいを感じ、だいたいの訪問看護業務はできるようになっていた頃でしたが、「もっと多くの事を学び、自信をもって訪問看護をしていきたい」と思ったのが認定看護師を目指したきっかけです。

しかし、半年もの間、自宅、職場を離れて受講することに、なかなか決心がつかずにいましたが、当時の所長の後押しもあり、2013年に、日本訪問看護財団訪問看護認定看護師教育課程を受講しました。東京での半年間の研修で、全国各地から集まってきた研修生と、多くの事を語り合い、多くのことを学びました。

Q2. 施設内での活動内容

認定看護師としての活動は、なかなかできているとは言えませんが、自ら学んだことをスタッフに伝え、質の高い看護に繋がりたいと思い、活動しています。また、事業所外では、看護協会や看護学校で在宅分野の講義をさせていただいています。

訪問看護は、看護師が一人で利用者の自宅（または施設）を訪問して看護を提供します。相手に寄り添う姿勢で信頼関係を築きながら、本人や家族の意向、ライフスタイルを尊重して生活の質の向上ができるように関わり、介護予防の視点で日々の暮らしのことから看取りまでを支えます。

Q3. これから認定看護師を目指す方へのメッセージ

私が日々の支援で大切にしていることは、本人・家族の思いを引き出せるような関係作り、その人らしさを知り支えること、相手に寄り添う気持ちを忘れないこと、関係機関との顔の見える関係づくり、です。社会情勢にも目を向け、自己研鑽を重ね、日々成長！を心掛けています。

訪問看護の魅力を、色々な場で伝えていく事が私の使命でもあると思っています。素敵な訪問看護師がふえていく事を願い、認定看護師としての活動を続けていきたいと思っています。

夢の実現「看護小規模多機能ホーム宝樹」

令和3年7月1日念願の看多機オープン。訪問看護を開業してから構想を抱いており、いよいよチャンスが訪れました。町の女性・シニア起業セミナーに参加し、事業計画を発表したところ取り組んでみたらどうかと助言をいただき、早速、「株式会社宝樹」を立ち上げ、奮闘の日々が始まりました。まず一番の難関は資金確保。事業計画書をもって銀行との交渉です。まだまだよく知られていない看多機のことを理解してもらうのは大変なことでした。開設には補助金が出ますが書類作成も煩雑で膨大な量でした。役場の担当者と苦勞して作成し、おかげさまで満額いただくことができました。設計は職員と一緒に考えました。動線に配慮し、くつろげる空間を作ること。ICTを駆使し、最新式の特設入浴機も導入しました。職員に配慮した設計とシフトを組むことで人材確保は順調にできました。ハローワークと町の広報誌も活用しましたが、普段から地域の人たちと交流があったことがプラスに作用したようです。



内覧会にて田畑会長と記念撮影



特設入浴実践中。案ちゃんに気持ちよく入浴できます。

一番重要なことは、困ったときに誰かに相談できる、お願いできる場所があること。頼りになる、揺るがない存在になること。常に「宝樹が地域の方々のそばにいるような存在でありますように」。また、地域の宝になりますように。」日々研鑽を重ねていきます。

株式会社宝樹
代表取締役 川口初美

令和3年度 特定分野実習指導者講習会を終えて

私は、今までの看護師歴で学生指導者の経験がほとんどなく、今年から自部署の学生係になりました。複数の学校から看護学生が学びに来られるが、指導者の私自身が手探りで、いつも不安な気持ちで指導にあたっていました。コロナの影響で実習期間が短く、療養者と関わる時間も少なく、このような指導でよいのか、学生に対していつも申し訳ない気持ちでいっぱいでした。

今回の研修に参加し、教育者・指導者の視点から学生を考察し指導方法を考えていくことはとても新鮮でした。学生のレディネスを理解し、実習要項を読み込み、教員と連携を図ることで学校側と指導者側の指導内容が統一したものになり、双方の学んでほしいことが明確になります。また、学生の思考過程について知ることで、学生に寄り添った指導ができることを学びました。グループワークで実習要項を作成し、ロールプレイを考えることで指導者側・学生側の立場から考えることができました。今までは手探りであったものが、少しずつ、自分の中で整理されていくように感じるようになりました。こちらから一方的に教えるのではなく、学生が自ら考えることができるよう、発問すること。一緒に振り返りを行い、実習の現場でしか学べない判断力や臨床推論力を高められるようにし、看護の面白さを感じてもらいたいと考えています。また、周囲の研修生の現場での話を聞き、笑い、共感し、時に胸がいっぱいになったりしました。他施設の仲間と一緒に学ぶことができたことは、貴重な体験になりました。

私は訪問看護を勤めて3年目になりました。訪問看護をはじめから、今まで感じたことのなかった楽しさや喜びを感じています。それも、年数が経つほど、楽しさが増えてきました。学生に、少しでもそういった気持ちが伝わってほしいと思っています。

今回の研修で学ぶことができたことは、私の看護師人生でとても大きな意味をもつ経験になりました。コロナの影響で、実習現場の難しさはしばらく続くと思いますが、これからも、学生とともに成長していくことができるよう、学生に寄り添い、指導に携わっていきたいと思います。

訪問看護ステーション みなみ風 木佐木 香那

地区だより

鹿児島地区

看護職の連携強化 ～看護の力をみんなの心に～



教育委員会の活動

鹿児島地区教育委員会では、研修を通して看護実践に必要な知識・技術を身につけ、患者中心の質の高い看護を提供するために、看護実践能力の向上を図ることを目的として活動しています。今後も、鹿児島地区で看護業務に携わっている方々の看護の質向上に貢献できるよう研修の企画・運営を行っていきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

委員長 吉村 香

医療安全ネットワーク委員会の活動

医療安全ネットワーク委員会は、鹿児島地区における医療安全に関連する連携、情報交換を行い、医療安全に関する者の資質の向上を図ることを目的に医療安全ネットワーク会議を年4回、医療安全研修を11月に開催しています。会議には、訪問看護ステーションや看護協会非会員の方々、看護師以外の職種（理学療法士、薬剤師）を含む43施設63名から参加登録をいただきました。医療安全管理者が抱える問題は、多岐にわたります。この多職種を交えた会議を通して、医療機関と介護施設の情報共有や相互支援を行うことにより、自施設の安全対策を構築する足掛かりにしたいと思います。

委員長 田畑 聖子

地域ケアサービス委員会の活動

鹿児島地区における地域ケアサービス委員会は、例年、「まちの保健室」の開催をメインイベントとし、おはら祭り、市民健康祭りでの健康相談・救護活動、CKD イベントに参加しております。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、イベント会場開催の中止・延期等もあり、今年度より小規模で身近なお寺での「まちの保健室」へ移行し、地域に根ざした活動をコロナ対策に柔軟に対応しながら取り組んで参りたいと思います。

委員長 中尾 渚

出版規約委員会の活動

私達は鹿児島地区の事業内容を看護かごしま及びホームページへ掲載し、地区活動の拡大と広報活動を行っています。皆様に閲覧・活用して頂けるようなホームページを作っていきたいと思います。ぜひご覧ください。

委員長 田崎 陽子

【ホームページの閲覧方法】

- ①鹿児島県看護協会ホームページを検索
- ②ホームページ内のお知らせの地区活動をクリック
- ③見たい活動内容をクリックしてください



入会希望の方は
こちらから！



大隅地区

教育委員会活動報告

大隅地区教育委員会では、『看護の本質を追求しながら、よりよい看護実践の基盤をつくる』というねらいのもと、「専門性を高め、時代に即した社会ニーズに対応できる看護実践能力を養う機会の提供」を目的に活動しています。

昨年度より、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、企画内容の変更や参加枠の削減、換気の徹底など感染対策を講じながら企画・運営しています。7月は「新人看護職研修」を開催し、1年目看護職の皆さんが悩みや課題、解決方法など共有を図ることができました。

8月21日の研修は県下の感染拡大により残念ながら中止しましたが、9月18日には管理者研修として医療法人愛誠会昭南病院理事・法人事務局長の鶴田光樹氏より「若手（20代）の動かし方」「教え方の教科書」のテーマでオンライン研修（18施設・66名参加）を開催することができました。管理職ゆえの共通の悩み（職員との関わり方）に対する多くの示唆を得られた感想とともに、オンライン研修への期待の声も多く寄せられました。

今後は、オンライン研修を推進しつつ、地域の看護職の方々に学ぶ機会を継続的に提供できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

委員長 八木 美智代

新人看護職研修風景

※集合写真だけマスクを外し撮影しました



地域ケアサービス委員会活動報告

令和3年度の大隅地区地域ケアサービス委員会は残念ながら新型コロナウイルス流行の影響で、例年行われているイベントが昨年に引き続き今年も全て中止となってしまいました。本来ならば、まちの保健室や夏祭り等に従事し、地域の方とのかかわりを持ち、健康相談等を行うことを活動としていました。今後はウィズコロナの中で何かできることはないか考えながら、活動内容や方法を工夫して取り組んでいきたいと思ひます。また、新型コロナウイルスが収束し例年開催されていたイベントが開催される際には、大隅地区の皆さんの健康増進に少しでも貢献できるように活動を続けていきたいと思ひます。

委員長 柘木野 明美

医療安全ネットワーク会活動報告

大隅地区における医療安全担当者の連携を促進し、情報共有を図り医療安全管理者としての資質の向上を図ることを目的に、本年度は13施設、14名で活動しています。年4回の会議と研修会を1回開催しています。会議の中では、自施設の紹介やインシデントに関する分析、医療安全管理者として困っていることについて情報交換を行っています。タイムリーな話題として「経腸栄養関連の誤接続防止」や「コロナ禍における入院患者さんの貴重品の管理」など他施設の現状・対策を参考に自施設で活用しています。

今後は、大隅地区の医療安全体制の標準化を図るためにも、医療安全に関する出前研修・相談等を通してネットワーク会への施設参加推進を検討していきたいと思ひます。

委員長 鶴田 恵

看護管理者情報交換会「大隅の看護を語る会」活動報告

看護管理者の情報交換会「大隅の看護を語る会」は今年で5年目を迎えました。大隅地区の病院・施設の看護管理者や看護学校、大隅地域振興局保健福祉環境部等の参加があり、日々の悩みや問題、情報収集・共有等を行いながら大隅地域の課題に取り組んでいます。昨年からのコロナ禍における情報も共有することで各施設の取り組みの参考になっています。

大隅地区長 神園 瑞代

2022年度入会のお知らせ

日本看護協会より「2022年度継続のお知らせ」が10月下旬ごろから随時発送されます

○届いた書類は必ず開封し、内容をご確認ください。

○会員情報や口座情報に**ご変更・不備**が

なし → お手続き**不要**です。

あり → 「**会員情報変更届**」を提出して下さい。



会員専用ページ
キャリアナース
からも変更できます



看護協会の入会は、**自動継続**です。

自動継続を希望しない場合は、**2021年12月24日(金)まで**に
鹿児島県看護協会 (TEL:099-256-8081) へご連絡ください

会員施設 ご担当者さまへ

- ①「継続のお知らせ(封書)」を会員の皆さまへ配布してください
- ②「会員情報」「口座情報」に変更のある方のみのご提出となります
- ③変更のある方の封筒を取りまとめて、下記へ送付をお願いいたします

送付先・連絡先

☎ 890-0064 鹿児島市鴨池新町 21-5
公益社団法人鹿児島県看護協会
会員管理担当：山口
TEL：099-256-8081
FAX：099-256-8079
✉ kakankyo@orange.ocn.ne.jp

「入会申込書/会員情報変更届」をご提出ください
※用紙は鹿児島県看護協会へご請求ください

ナースセンターだより

Vol. 138

お知らせ

【新型コロナウイルスワクチン接種に係る就業準備金制度について】

ワクチン接種に従事された方で下記の①～③の条件を全て満たした場合、就業準備金の申請が可能です。詳しくは鹿児島県看護協会ホームページ（7月30日付け お知らせ）をご確認ください。
条件①:「eナースセンター」へ求職登録し、且つ、ワクチン接種業務就業希望者として登録している事
条件②: 新型コロナウイルスワクチン接種業務に関する研修を受講している事
条件③: 令和3年5月21日～12月4日までに新たにワクチン接種業務に雇用された方
申請をご希望の方は、鹿児島県看護協会ホームページから「就業準備金給付申請書の送付依頼書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、鹿児島県ナースセンターまで郵送にてお申込み下さい。

再就業応援セミナー 報告

開催日:令和3年7月28日(水) (鹿児島県看護研修会館)

求人施設との交流を通して再就業を考えるセミナーを開催しました。医療と福祉それぞれの職域の看護内容や勤務環境の違いと各施設の特徴や魅力を学び、参加者自身が再就業について振り返る貴重な時間となりました。

未就業の看護職19名が受講し、応援施設として4施設（鹿児島済生会病院・やまびこ医療福祉センター・デイサービスセンターひまわり園・訪問看護ステーションてあて）の皆様にご参加をいただきました。

応援施設の皆様には、受講生の就業への意欲や不安に寄り添い、丁寧に相談に乗って下さり、心から感謝申し上げます。

受講生レポートより

施設ガイダンス

テーマ「医療・福祉の職場を知ろう！」

*細かな説明とわかりやすい写真で想像がしやすく、異なる施設の特徴や働き方、看護観、やりがい等の職場のイメージが膨らんだ。



*病棟勤務しか考えていなかったが、これからの就職先の候補が広がった。

就職相談会と意見交換会

*誰にも言えずにいた悩みを話すことができ、施設の方に個別の質問や相談に丁寧に回答いただいて不安が軽くなった。
*再就業を自分のこととして実感でき、気持ちが前向きになった。
*自分にできることや足りないことが良く分かり、他の参加者の姿勢もとても参考になった。
*応援して後押しをもらい嬉しかった。
*今後就職活動につなげて頑張りたい。



開催予告: 第2回再就業応援セミナーを2022年1月開催予定!!

再就業支援セミナー開催のご案内 ※申込締切:10月27日(水) (お問合せ 099-256-8025)

※潜在助産師再就業支援セミナー

日程:11/20(土)、27(土)、30(火)、12/11(土)、25(土)
内容:講義と演習

- ・分娩経過の診断
- ・産科危機的出血の対応
- ・CTGによる胎児心拍モニタリングの判読
- ・新生児のフィジカルアセスメント ほか

※再就業支援セミナー

日程:11月24日(水)、30日(火)、12月3日(金)
内容: 講義と演習

- ・呼吸・循環とフィジカルアセスメント
- ・認知症看護 感染防止対策
- ・医療機器の取扱い 救急時の対応
- ・皮膚・排泄ケア 医療事故防止 防止 ほか

eナースセンターの
登録画面



ワクチン接種業務に従事して～未就業看護師からの声～

「新型コロナウイルスワクチン接種業務に従事して」 佐藤 玲子

国の一大事に家にこもっている場合ではない。医療従事者としての使命を果たさねばと高齢であることも忘れ、登録し研修を受け準備万端にしました。

そして、ナースセンターの紹介で企業の職域接種業務に従事しました。

感染防止対策に広い会場を使用し、CO₂測定や十分な換気を行い、椅子は前後左右の間隔を広げました。

業務内容は薬液の準備、接種後の観察、救急対応です。薬液の準備では、使用数、有効期限、ロット番号、外観で異物の有無を確認し注射器に準備後、ダブルチェックします。

接種後は15分から30分の観察時間が必要となります。表情や動作から体調の変化を把握するにはわずかな異変に気付く観察力や洞察力が必要です。初回接種後は特に緊張感が強く、体調不良者が出ると連鎖反応も起きやすくなります。観察者も緊張します。その際に大事なことは場の雰囲気をやわらげ、すぐに情報を伝えやすい環境にすることです。この時間を利用して、資料のパンフレットを見ていただきました。

1回目接種の際に出現した症状は気分不良、吐き気、倦怠感などで、血圧の高い傾向にありました。アナフィラキシーでもグレード1で、経過観察となります。

2回目の時は和らいだ雰囲気でした。1回目後の反応を聞くと、微熱や刺入部痛がおおいようです。受けた質問の中には不安要素として副反応があり、なぜ起こるのか、若い人ほど症状が強く出るのはなぜか、解熱剤服用のタイミング、水分の取り方、運動や入浴についてなどで、質問することで安心したいのだと感じました。

滞りなく2ヶ月間を終了しましたが、心構えとして大切なことは、常に急変時の対応をシミュレーションすることと新しい情報の入手、体調管理の徹底だと思います。

今回の機会を与えてくださり深く感謝いたします。また「ありがとう」の声を聴くために、再チャレンジをしたいと思います。



「京セラ国分工場職域接種業務に従事して」 高田 久子

私は母の介護に専念するため3月末で退職しましたが、コロナ禍で看護師不足が続いており心苦しい気持ちもありました。そんな中、ナースセンターから、京セラ国分工場職域接種への応募を勧められました。自宅から非常に近いこと、週1日でも可能とのこと。姉に介護協力を依頼し、週2日程度の条件で従事させていただきました。

就業準備として、看護協会で開催されたワクチン接種研修を受講しました。その後、母や自分が接種を受けた時の状況と照らしながら、何度も資料を読み返し確認を行いました。

職域接種の対象は、京セラ国分・隼人工場の職員・家族、関連業者。7月から実施予定でしたが、ワクチン（モデルナ）供給が遅れたため、9月6日からの実施となりました。

9月1日のリハーサルで、業務内容や流れを確認しました。接種時間は9:00～16:20。1日320名程度。具体的な流れは、①受付（別棟にて京セラ職員担当）、②問診（2カ所、責任医師と産業医）、③接種（3レーン、接種：歯科医師、補助：看護師）、④接種後事務処理（京セラ職員）、⑤経過観察20分（看護師）、⑥緊急対応（医師・産業医・看護師）。看護師は12名で勤務シフトを組み、6名体制で実施します。6名のうち、4名は8:30～16:30の勤務で、開始前のワクチン充填作業と最終接種後の経過観察、片づけまでを担当。2名は9:00～16:00の勤務でした。私は接種3日目9:00に初出勤しました。4名が充填作業中でしたが、笑顔で迎え入れていただき、前日までの状況や、リハーサル後の変更点などを教えていただきました。看護師の中には、他の集団接種会場での従事経験者があり、的確なアドバイスや、リーダーシップを発揮していただきとても心強かったです。よいチームワークの中で1回目の業務を終え、10月からの2回目接種業務を心待ちにしているところです。

コロナワクチン接種への協力登録者の状況

鹿児島県における新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に関して、潜在看護職の皆様からたくさんのご協力の申し出をいただき、9月13日現在299名の方にワクチン接種協力者としてご登録いただいております。そのうち162名(54.2%)はナースセンターへの新規登録でした(図1)。年代別では40代が80名と最も多く次いで50代の72名でした。70代の方も13名ご登録いただきました(図2)。

ワクチン接種に関する研修は4月から開始し8月までに214名が受講されました。ご自宅でも動画などで何度も学習したとお聞きし、役割を果たすために真剣に取り組まれている事に頼もしさも感じました。

ご登録いただいた方の中で実際にワクチン接種業務に従事された方は9月13日現在117名となりました。年代別では20代7名、30代18名、40代32名、50代32名、60代22名、70代6名でした(図3)。

看護職は生涯現役です。今回、新型コロナウイルス感染症を経験し、自分にも何かできることがあるのではと積極的に動いてくださった皆様の看護の力があればどんな困難も乗り越えられると感じさせられました。

今しばらくは、ワクチン接種は継続される状況です。今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

今回のナースセンターへの登録が再就業へのきっかけになれば幸いです。

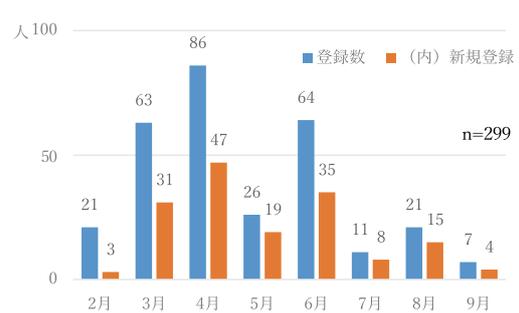


図1 ワクチン接種協力者登録(月毎)



図2 ワクチン接種協力者登録(年代別)

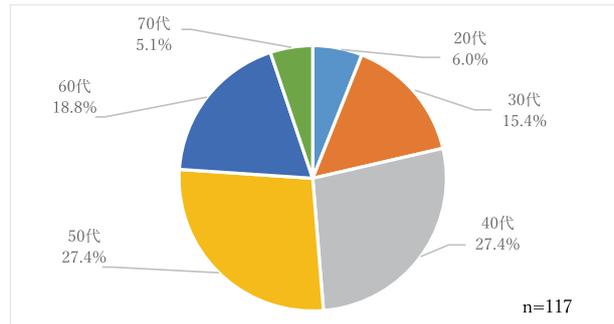


図3 ワクチン接種への就業者数(年代別)

【離職看護師等届出制度「とどけるん」届出状況】(人)

2015年10月～2021年9月までの届出状況
 全国 156,137名 鹿児島県 2,582名
 2021年7月の届出(鹿児島県) 19名
 2021年8月の届出(鹿児島県) 19名
 2020年9月の届出(鹿児島県) 19名



【eナースセンター登録有効求人・有効求職状況】

	6月	7月	8月
求人数(人)	1,127	1,109	1,033
求職者数(人)	557	584	584
就業者数(人)	132	99	25

鹿児島県ナースセンター

〔看護師等無料職業紹介所46-ム-010002〕
 相談日:月～金 9:00～12:00 13:00～16:00
 住 所:〒890-0064 鹿児島市鴨池新町21-5
 TEL:099-256-8025 FAX:099-256-8079
 Eメール:kagoshima@nurse-center.net
 ホームページ:https://k-kango.jp/

理事会報告

令和3年度 第3回 理事会

日時：令和3年7月17日（土）13：28～15：30
17名出席

- 協議事項
 - 1 基本方針に関する事項
 - 1) 令和4年度事業に係る県知事への予算等要望書について
 - 2) 令和3年度通常総会における質問・意見への対応について
 - 2 事業推進に関する事項
 - 1) 地域の医療体制提供確保のための看護職員の派遣調整事業について
 - 2) 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種人材確保業務について
 - 3) 障害者支援施設等の感染防止対策のための相談・支援事業について
 - 3 管理的事項
 - 1) 謝金規程の改正について
 - 2) 地区規約の改正について
 - 3) 認定看護管理者教育課程規則・細則の改訂について
 - 4) 個人情報基本方針の改正について
 - 5) 職員の人材体制拡充について
 - 6) 理事会等への遠隔による会議出席の報酬等について
 - 7) 令和4年度鹿児島県看護協会通常総会について
 - 4 会員支援関係
 - 1) 日本公衆衛生協会会長表彰候補者の推薦について
 - 5 その他
- 報告事項
 - 1 事業推進に関する事項
 - 1) 教育事業について
 - 2) 看護職就業相談事業について
 - 3) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う病院実習等の負担軽減のための看護養成施設等における実習補完事業について
 - 4) 訪問看護供給体制確保事業について
 - 5) 助産師出向支援事業について
 - 6) 施設代表者会議について
 - 7) 4職能委員会合同研修会について
 - 8) 2021年度災害支援ナース派遣調整合同訓練について
 - 2 管理的事項
 - 1) 議事録（第1回・第2回）
 - 2) 令和3年度鹿児島県看護協会役員及び委員会委員について
 - 3 会員支援関係
 - 1) 令和3年度日本看護協会会長表彰者について
 - 2) 令和3年度鹿児島県看護協会会員数
- その他

令和3年度 第4回 理事会

日時：令和3年9月18日（土）13：30～15：48
15名出席

- 協議事項
 - 1 基本方針に関する事項
 - 2 事業推進に関する事項
 - 1) 令和3年度 厚生労働省地域保健活動普及等委託費保健指導支援事業「地域課題の解決に向けた事例検討会の活用への推進」事業について
 - 3 管理的事項
 - 1) 九州地区法人会及び連絡会の協議事項について
 - 2) 記念誌発行委員会について
 - 4 会員支援
 - 1) 令和4年度改選役員・推薦委員並びに令和4年度代議員及び予備代議員の公募について
 - 2) 厚生労働省表彰（公衆衛生事業功労者）について
 - 3) 会員の福利厚生について
- 報告事項
 - 1 基本方針
 - 1) 令和3年度予算に係る知事への要望書提出について
 - 2 事業推進に関する事項
 - 1) 教育事業について
 - 2) 看護職就業相談事業について
 - 3) 地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業について
 - 4) 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種人材確保業務について
 - 5) 病院実習等の負担軽減のための看護養成施設等における実習補完事業について
 - 6) 施設代表者会議について
 - 7) 訪問看護供給体制確保推進事業について
 - 8) 2021年度災害支援ナース派遣調整合同訓練について
 - 9) 研修会「看護と法的責任について」（会員増に関する事業）
 - 3 管理的事項
 - 1) 理事会議事録について
 - 4 会員支援
 - 1) 令和3年度鹿児島県看護協会会員数及び会員専用ページ閲覧状況
- その他

※毎回、日本看護協会理事会報告、地区長情報交換会報告を口頭で、職能委員会報告、地区報告、委員会報告他団体会議報告、県外出張報告を書面で行なっています。

写真提供、ご意見、ご感想、または企画に対するご要望などお待ちしております。
抽選で本県協会の方5名様にも
クオカード1,000円分差し上げます。



編集後記

朝・晩、過ごしやすい季節になりました。
秋の味覚を堪能し、体を動かし免疫を上げ、お家時間を楽しみながら寒い冬に向けて準備していきましょう。

広報委員一同



看護専門職として
社会に貢献しよう



会員の増加と福祉の
向上のため活動しよう



公益社団法人
鹿児島県看護協会
Kagoshima Nursing Association

鹿児島市鴨池新町 21-5
TEL.099-256-8081 FAX.099-256-8079
URL <https://k-kango.jp>
E-mail kakankyo@orange.ocn.ne.jp